

平成21年度 シラバス	学年・期間・区分	2年次・通年・A群
	対象学科・専攻	電気電子・電子制御工学科
英文法 (English Grammar)	担当教員	坂元 真理子 (Sakamoto, Mariko)
	教員室	図書館2階 (tel 42-9067)
	E-Mail	sakamoto@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 履修単位 / 2単位	
週あたりの学習時間と回数	授業 (100分) × 30回	
〔本科目の目標〕 国際的に通用する英語コミュニケーション能力に必要な基礎英文法知識を習得する。		
〔本科目の位置付け〕 中学生レベルの基礎知識と英語・英文法で取り扱った文法知識の上に、本科目の体系的な文法知識を習得する。 本科目は英語の学習を補完し、日常英会話および科学技術英語の文構造を理解する基礎力を構築する。		
〔学習上の留意点〕 英和辞典を必ず持参すること。与えられた課題の予習と、練習問題による復習を通じて、英文の構成を理解し、英文運用能力の向上を目指す。指示された例文の暗誦にも努める。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時 限 数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1. 文法 (比較級・最上級)	8	比較級・最上級の構文を理解し正しく使用することができる。
2. 文法 (関係代名詞 who/ that / which/what)	8	関係詞の構造や性質について理解し、適切に使用することができる。
--- 前期中間試験 ---		授業項目1~2について達成度を確認する。
3. 文法 (分詞)		分詞の構造や性質について理解し、適切に使用することができる。
4. 文型 (SV00/O=that節, what to)	7	さまざまな第4文型 (O= that節 / what to / what節 / whether / if節) について理解し、適切に使用することができる。
5. 文型 (SV00/O=what節)	7	
6. 文型 (SV00/O=whether/if節)		
--- 前期期末試験 ---		授業項目3~6について達成度を確認する。
7. 文法 (接触節)		接触節の構文について理解し、適切に使用することができる。
8. 文法 (関係副詞where/when/why)	2	関係副詞 (where / when / why) の基本的な構造と性質について理解し、適切に使用することができる。
9. 文法 (仮定法)	7	
--- 後期中間試験 ---		授業項目7~9について達成度を確認する。
10. 文型 (SVOC/C=形容詞)		さまざまな第5文型 (C=形容詞 / 動詞の原形 / 動詞のing形) について理解し、適切に使用することができる。
11. 文型 (SVOC/C=動詞の原形)	2	
12. 文型 (SVOC/C=動詞のing形)	2	
13. 文法 (It ~ that節)	2	It ~ that節の構文を理解し正しく使用することができる。
14. 文法 (助動詞)	8	助動詞の用法について理解し、正しく使用できる。
--- 後期期末試験 ---		授業項目10~13について達成度を確認する。
試験答案の返却・解説		各試験において間違った部分を理解出来る。
〔教科書〕Crystal English Grammar 28 Units		
〔参考書・補助教材〕Crystal 総合英語、暗唱例文集、確認問題集、英和辞典、英作基本文例600		
〔成績評価の基準〕中間および期末試験成績(70%) + 平常点 (小テスト、レポート、課題等30%) - 授業態度(上限20%)		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕2-b		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕		
〔JABEEとの関連〕		